

教師を目指す高校生応援セミナー

～京都府北部における教師の魅力発信・教員人材の確保に向けた取組～

1 日時及び会場 令和6年10月27日(日) 13時30分～16時00分 京都府総合教育センター北部研修所

2 申込者・参加者 中丹・丹後の高校生27名、京都教育大学の学生18名(府北部出身)

3 目的

京都府北部の教師を目指す高校生に教職の魅力を発信するとともに、今後の進路や大学生活、教職に就く道への見通しを持つため、現任教員や大学教員、大学生から話を聞いたり、相談したりする機会を設ける。

4 主催：京都府中丹教育局 共催：京都教育大学

5 実施内容

(1) 講話「教師の魅力について」 現任教員2名(小学校、中学校1名ずつ)

(2) 京都教育大学から

- ・「教師になるには ～大学での学びや大学生活について～」 大学教員
- ・先輩からのエール 京都教育大学 4回生代表者

(3) グループ交流 京都教育大学学生・高校生



参加者(高校生)の声

- ・京都で教師になることを目指しているので、夢に向かって努力するための励みにしたいと思い参加した。
- ・大学・進路を考える中で、今回の特別な機会にぜひ参加して話を聞いてみたいと思った。
- ・教員を目指す上で何か手がかりやヒントや励ましなどをいただきたいと思い参加した。
- ・現職の先生から教員になるきっかけや挫折した経験を聞くことができてとても良かった。
- ・大学生と交流できたことが自分の中ですごく大きくて、滅多にない機会に参加できて楽しかった。
- ・オープンキャンパスなどで大学のことを知る機会はあるが、実際に教師として働いている方の話を聞く機会は多くなく、今後の進路を考える上でとても参考になった。
- ・今回のセミナーに参加してみて、より教員になりたいと思うことができて良かった。また、教員になるために高校生のうちに何をしたらよいのかも知ることができたので、それを心がけていきたい。
- ・大学生と直接交流ができたので、パンフレットなどには載っていない自分の聞きたいことを聞くことができた。
- ・将来教員になってから必要なことや教育現場について、たくさんを知ることができた。また、自分が目指す理想像について考えることができた。

参加者(大学生)の声

- ・昨年高校生として参加しすごく役立ったため、今年は大学生として参加してみたいと考え参加した。
- ・前回参加して、高校生から良い刺激をもらい、ぜひ今年も参加したいと思った。また、教師を目指す高校生にとって、少しでも力になることができれば良いと思った。
- ・将来北部に戻って教師をしたいと考えており、北部に関連した行事には参加したいと思った。
- ・私と同じように、地元に戻って先生になりたいと思っている高校生たちの力になれば嬉しいと思い参加した。
- ・高校生のためのセミナーだが、大学生のためにもなるセミナーだった。北部で教師をしたいと改めて思えた。
- ・大学生として参加して、高校生と交流するという事で参加したが、自分自身が学ぶことがたくさんあった。特に学校現場で実際に働いておられる先生方のお話を聞いたことはすごく良い経験になった。
- ・セミナーに参加して、改めて自分がなぜ教師を目指そうと思ったのかというきっかけや、教師という職業について考える機会になった。高校生の「教師になりたい」という強い気持ちや憧れを聞き、これから頑張ろうと良い刺激になった。
- ・同じ夢を志す人たちと話せることは本当に素敵なことだと思った。この機会に自分の過去を振り返ることができて、良い経験になった。また、現役の先生方のお話から経験に基づくアドバイスをたくさんいただけて勉強になった。